



# Festival

平成30年度

# 南稜高校体育大会

10月2日

今年は、台風二十四号の接近により、延期しての開催となりました。先日の台風到来が嘘のような晴天のなか、執り行つことができました。

今年は三年生、そして南稜高校(附則)にとって最後の体育大会として、かつてないほどの盛り上がりをみせてくれました。優勝を勝ち取ったのは、新南稜高校一期生の二年生でしたが、どの学年も各競技で負けずあらずの活躍を見せてくれました。

平日日程での開催にもかかわらず、たくさんの来賓、保護者、地域の皆様に足を運んでいただき、華々しい幕引きとなりました。



南モーく



## 長距離走大会 12月14日(金)

【個人総合 男子】	1位 1A1 野々原佑也	1位 1L 北川和香奈
	2位 2A1 谷川公章	2位 2L 赤川 和
	3位 3L 森川勝己	3位 1L 中田星来
	4位 2F 宮田悠成	4位 2L 土屋茉亜沙
	5位 2L 平野雄大	5位 2L 原口貴帆
【個人総合 女子】		
1位 1B1 半田龍郎		
2位 3F 尾方柊羽		
3位 3E 上田拓海		
4位 2F 野村斗馬		
5位 3A 黒田翔太郎		
【囲碁賞 女子】		
1位 2H 永尾愛海		
2位 3A 吉永 寿		
3位 2H 岡乃稀梨香		
4位 2A1 遠山琳華		
5位 3H 北崎友加		
【陸上賞 男子】		
1位 3B 半田龍郎		
2位 3F 尾方柊羽		
3位 3E 上田拓海		
4位 2F 野村斗馬		
5位 3A 黒田翔太郎		
【陸上賞 女子】		
1位 2H 水尾愛海		
2位 3A 吉永 寿		
3位 2H 岡乃稀梨香		
4位 2A1 遠山琳華		
5位 3H 北崎友加		

寒さに負けず、女子は9.4km、  
男子は13kmを疾走しまし  
た。今年も育友会の方々の協  
力により給水ポイントを設置。  
走破後の豚汁とココアは、生徒  
たちにとつて何よりのごちそう  
になりました。沿道から応援し  
てくださった地域の皆様にも感  
謝しています。

# Nanryo 布袋祭 楽々!

11月  
10日  
11日

今年多くのお客様に足を運んでいただき、大盛況の二日間となりました。ステージ発表は生活経営科三年生のファッションショーから始まり、ダンス部によるパフォーマンスやクラスによるダンスや書道部と吹奏楽部のコラボなど、様々な発表がありました。なかには先生とのコラボもあり、大いに盛り上りました。販売の方も大変賑わい、早いところでは十一時頃に完売しているところもありました。



## 収穫感謝祭

11月8日(木)に収穫感謝祭が実施されました。米や薪など、各科の生産物を利用して調理したご飯と豚汁を皆で味わい、自然の恵みに対する感謝の念を新たにしました。  
また今年も昨年度同様、保護者の皆様にも参加を呼びかけました。お忙しい中ご参加いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。

## 第六十八回 全国高等学校 PTA連合会大会 佐賀大会に参加して

育友会 監事 藤原ルミ子

佐賀といえば私は真っ先に佐賀牛を思い浮かべるのですが、幕末維新に活躍した偉人達や、有田焼、伊万里焼、バルーンフェスタ国際調講演など他にも魅力が沢山ある佐賀県で、全国から数多くのPTA大会なども開催されました。



大会一日目となる8月21日は、メイン会場からそれぞれの分科会場に映像を配信しながら、基調講演と、アトラクションがありましたが。アトラクションでは、佐賀県出身のはなわさんと、熊本地震のボランティアを通じて感じた事を自ら作詞作曲し、佐賀や熊本で活動している高校三年生の歌がありました。

私は参加しました第一分科会

は唐津市分科体育館で行われ、テアマを「進路指導とPTAと学校と保護者が協働するキャリア教育」と題して四校の発表がありました。

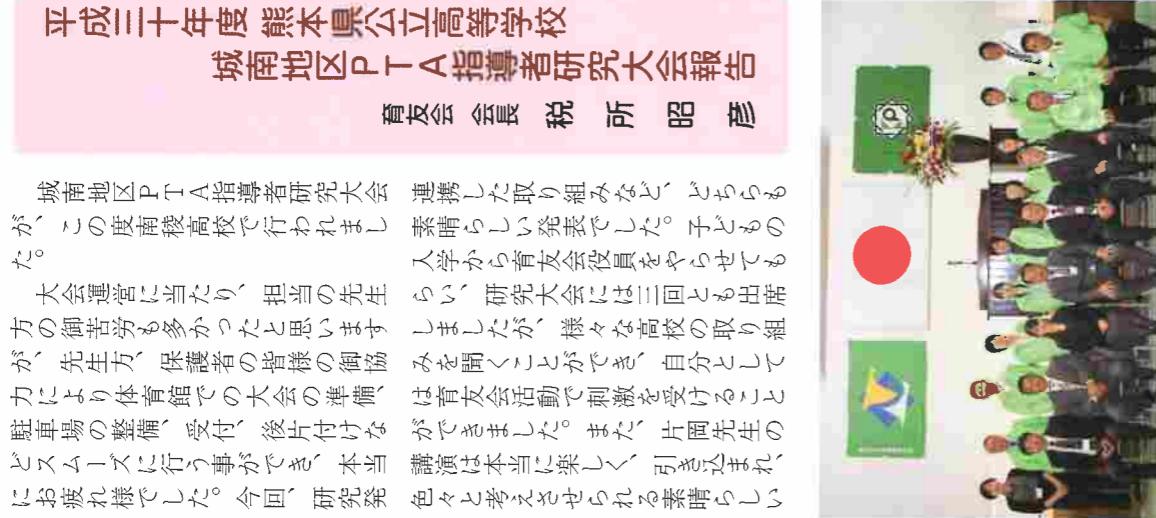
多くの高校生が自分の将来に不安を抱き将来働くことに気がかりを感じている中で、進路指導の充実と保護者の関わりが重要となつてきます。

子供達が自らの興味・関心・能

## 平成三十年度 熊本県公立高等学校 城南地区PTA指導者研究大会報告

育友会会長 稲所昭彦

が、城南地区PTA指導者研究大会が、この度南稜高校で行われました。大会運営に当たり、担当の先生方が御苦労も多かつたと思います。先生方、保護者の皆様の御協力により体育館での大会の準備、駐車場の整備、受付、後片付けなどスムーズに行う事ができ、本当に疲れ様でした。今回、研究発表で球磨工業、水俣高校の取り組みをお疲れ様でした。各学年組みに感心させられ、地域どもがこれから特に求められる世の中で、生き抜く知恵五箇条について、「あきらめない人」「自分で決める」「想像力」「何に力を身につける」「何に挑戦する」「何でも食う」この事を思いました。私達、親の責任でしっかりと子供達を導いていく事の必要性を強く感じました。



力を活かした未来を選択するためには、学校の進路指導だけではなく、保護者が積極的に学校行事に参加し、その姿を子供達に見せることが必要です。それによつて、採用面接試験に重視されるコミュニケーション能力の向上や、地域に愛される学校創りにつながっていくのではないかと、どの学校も考えておられます。そしてそれが、社会に貢献できる人材を育てるということなのではないでしょうか。

今回の大会には球磨商業中央高

校、多良木高校、南稜高校の三校で、二十一名が学校のマイクロバ

スで一緒に行きました。研修内容もさることながら、同じ地域であ

りながらほどんど交流もない方々と一緒に行動を共にできました事は、二日間行動を共にできました事は、実際にありました。

私も初めてこのような大会に参加させて頂きましたが、機会があ

りますたら皆さんもぜひ参加なさって下さい。

NICC 海外派遣研修

八月間、生活経営科三年高橋花恋さん、普通科総合コース三年井川亜里香さんの二名が、八代農業高校の二名の生徒と合同でオーストラリアへの海外研修に行きました。今回も昨年度と同様、西オースト

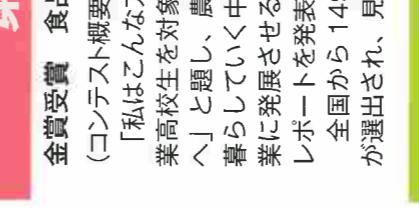
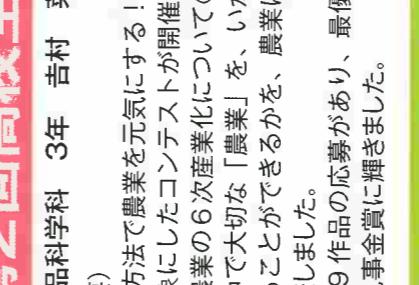
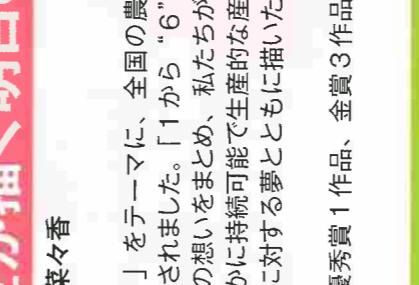
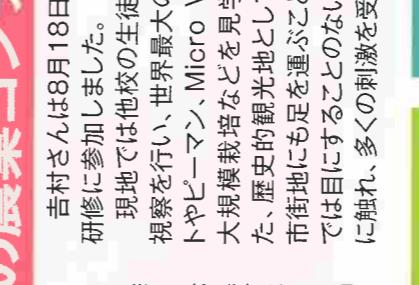
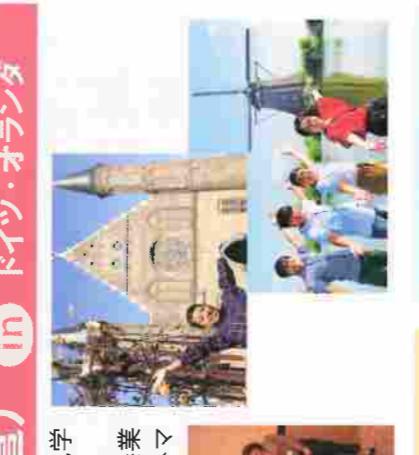
ラニア州のバス近郊でファームステイをし、現地の学校や企業などを訪問しました。

初日は飛行機の乗り継ぎの時間を利用して、マーライオンパークやカーネギーバイザベイなどの観光地に行き、多くの外国人観光客がいて活気を感じました。オーストラリアではまず農業コースがあるケルムスコット高校を訪問し、現地の生徒と一緒に羊の共進会のトレーニングをしたり、スコーン作りを体験したりしました。三泊四日のファームステイは、偶然にも昨年一度もお世話になつた所でした。玄関先では羊にミルクを与えて、タルトを作つたり、高橋さんが持参した浴衣をホストマザーのマリアンヌさんに着せたりして、充満した時間を過ごすことができました。その後訪問したモラビオーストア輸出穀物インベーションセンターでは、日本のうどん用の小麦を開発していましたが、実際にうどんの冒能機械を体験したり、色々な印象深かつたのは、「海外で働く上に触れ、多くの刺激を受けました。

QRコード

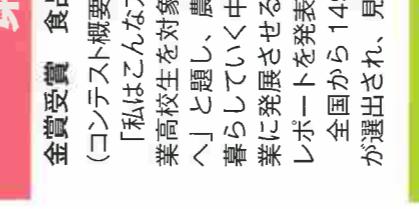
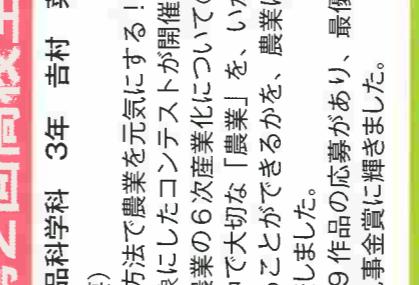
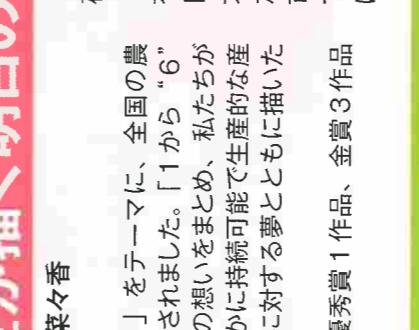
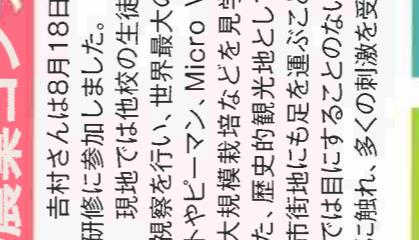
CHECK!

南稜高校のHPへアクセス！



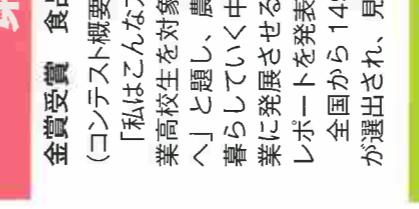
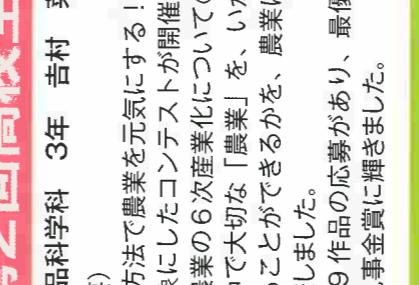
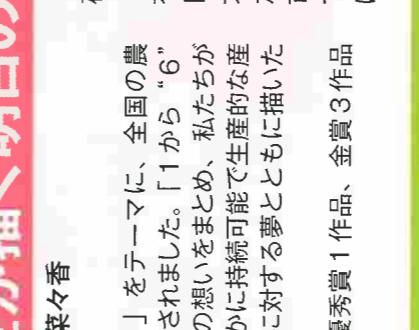
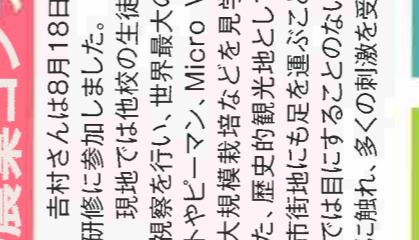
10月18日(木)、平成30年度熊本県がんばる高校生の表彰式がホテル熊本テルサで行われました。

今年度本校からは、馬術部での活動実績が高く評価された3年食品学科の中尾璃菜さんが選出されました。更なる活躍を期待しています！



10月18日(木)、平成30年度熊本県がんばる高校生の表彰式がホテル熊本テルサで行われました。

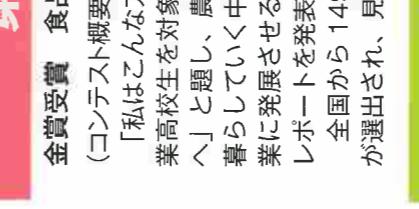
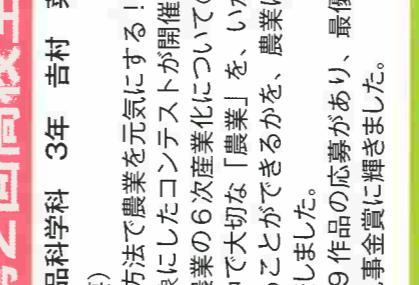
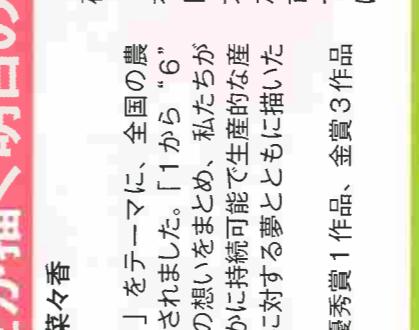
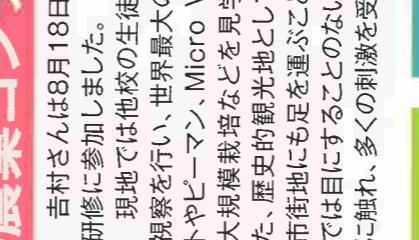
今年度本校からは、馬術部での活動実績が高く評価された3年食品学科の中尾璃菜さんが選出されました。更なる活躍を期待しています！



がんばる高校生

10月18日(木)、平成30年度熊本県がんばる高校生の表彰式がホテル熊本テルサで行われました。

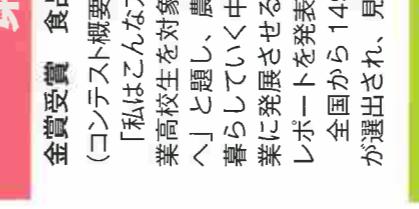
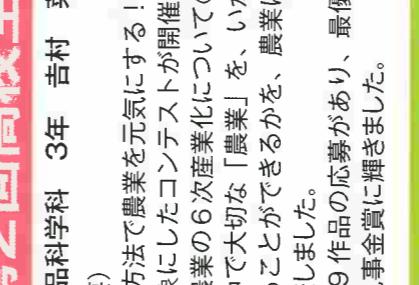
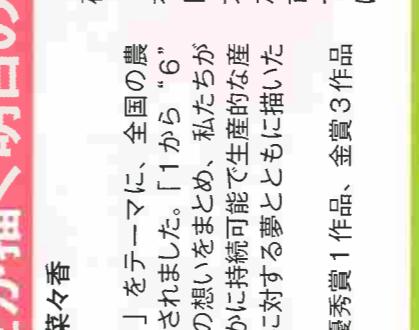
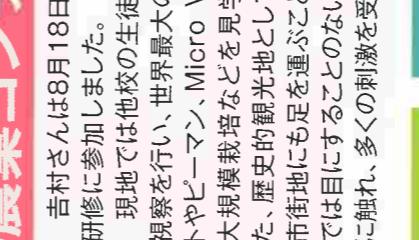
今年度本校からは、馬術部での活動実績が高く評価された3年食品学科の中尾璃菜さんが選出されました。更なる活躍を期待しています！



がんばる高校生

10月18日(木)、平成30年度熊本県がんばる高校生の表彰式がホテル熊本テルサで行われました。

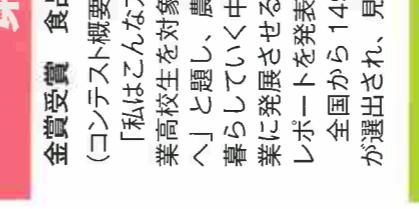
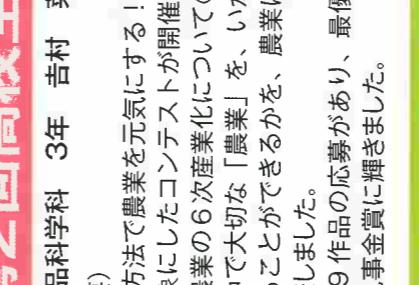
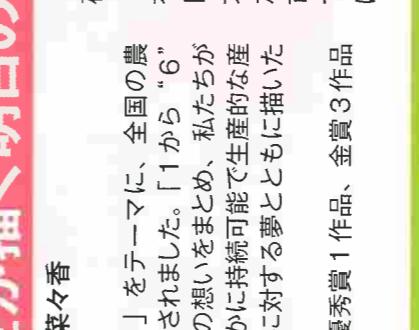
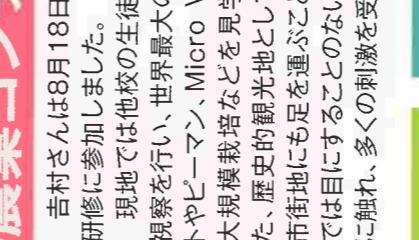
今年度本校からは、馬術部での活動実績が高く評価された3年食品学科の中尾璃菜さんが選出されました。更なる活躍を期待しています！



芸術鑑賞会

10月30日(水)に芸術鑑賞が行われました。今年度は「おもしろ落語鑑賞」と題して林家染太さん、笑福亭智介さん、林家愛染さんの3名にお越し頂きました。落語は難しいと感じる生徒が多い中、分かりやすく面白い落語を披露頂き、生徒の笑い声で会場は沸いていました。落語や玉すだれの体験もあり、日本の伝統芸能に楽しみながら触れる事が出来ました。

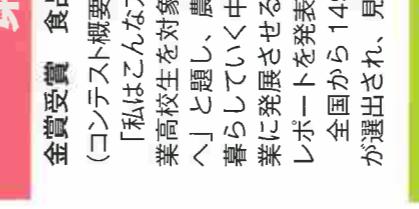
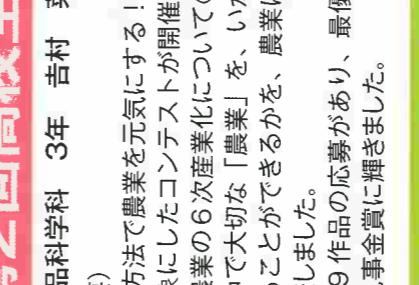
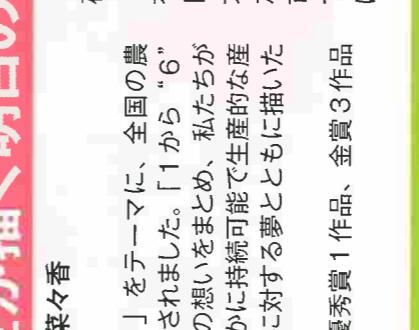
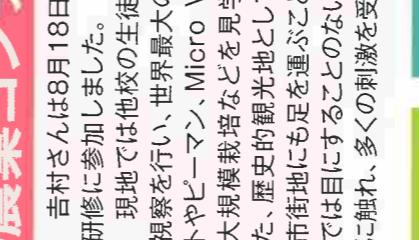
全国から149作品の応募があり、最優秀賞1作品、金賞3作品が選出され、見事金賞に輝きました。



(コンテスト概要)

「私はこんな方法で農業を元気にする！」をテーマに、全国の農業高校生を対象にしたコンテストが開催されました。「1から“6”へ」と題し、農業の6次産業化についての想いをまとめ、「農業」をいかに持続可能な産業にしていく中で大切な「農業」を、いかに持続可能な産業質問に対して、「まずは英語をしっかり話せるようになること」など大切なことは何ですか」という質問に対して、吉村さんは8月18日～24日まで、オランダでの施設園芸農場見学研修に参加しました。

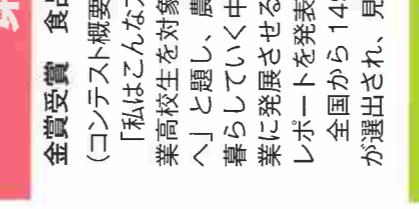
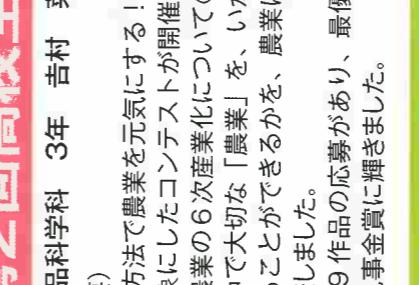
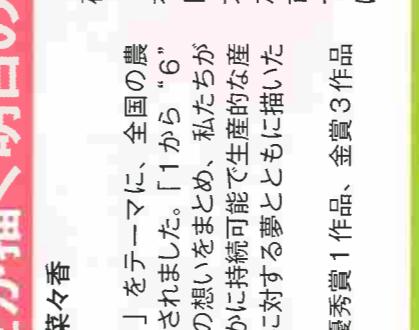
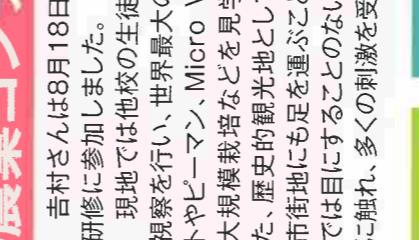
現地では他校の生徒と一緒にオランダのテン・ハーグを中心とした農業視察を行い、世界最大の花市場やキクとコチュワランの周年栽培、トマトやビーマン、Micro Vegetableの大規模栽培などを見学しました。また、歴史的観光地として美術館や日本市街地にも足を運ぶことができ、日本では目にすることのないたくさんの物に触れ、多くの刺激を受けました。



芸術鑑賞会

10月30日(水)に芸術鑑賞が行われました。今年度は「おもしろ落語鑑賞」と題して林家染太さん、笑福亭智介さん、林家愛染さんの3名にお越し頂きました。落語は難しいと感じる生徒が多い中、分かりやすく面白い落語を披露頂き、生徒の笑い声で会場は沸いていました。落語や玉すだれの体験もあり、日本の伝統芸能に楽しみながら触れる事が出来ました。

全国から149作品の応募があり、最優秀賞1作品、金賞3作品が選出され、見事金賞に輝きました。



編集後記

寒さも日に日に厳しくなってきた。今年も残すところあと少しとなりました。一学期は、特に大きな行事として、体育大会や南稜高校卒業式・南稜高校附属校閉校式、定期考査などがあり、皆様のご協力によりできたことに深く感謝申し上げます。すべての写真を載せることができないのはとても残念に思います。

今年の体育大会は雨天順延で、平日に開催されたことから、保護者の皆様の中にはご参加できなかった方もいらっしゃるかと思いますので、広報誌「至誠」でお子様の様子を少しでもご覧いただければと思います。

これからも楽しい広報誌となるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

